世界初!「脂を肌から出して痩せる薬」を人気テレビ番組「カズレーザーと学ぶ」で詳しく説明

このたび、株式会社 Abrax Japan の共同創業者で最高科学顧問(CSA)である上林拓博士(米国・ペンシルベニア大学教授)が、2023 年 6 月 20 日に日本テレビ系列・教養バラエティー番組「カズレーザーと学ぶ」の 2 時間スペシャル(2 1 時 - 2 3 時)に出演いたしました。番組内で Abrax Japan が開発中の塗布薬「ABX(開発コードネーム)」の基盤になるサイエンスと仕組みについて分かりやすく説明しました。

6月20日・21時-23時に放送された「カズレーザーと学ぶ」2時間スペシャルでは「この夏美しくなる最新研究」と題して、2021年に上林博士により学術誌 Science で発表された胸腺間質性リンパ球新生因子(通称 TSLP)の治療応用の可能性(肥満型マウスにおける TSLP の増加が白色脂肪組織の減少を誘発する研究結果)について、「肌に塗るだけで痩せる薬」への可能性として、一般視聴者にも理解しやすく解説を行いました。

番組では、肥満マウスにおける TSLP レベルの増加が中性脂肪を減少させ血糖値と空腹時のインスリン抵抗性を改善させた事実の発見から、さらに白色脂肪組織の喪失が皮膚で生成される皮脂の分泌の増加によって引き起こされていると結論づけるまでの過程を分かりやすく解説しています。

Abrax の共同創業者兼 CEO の成田譲氏は、今回の上林博士の番組出演について次のように述べています。

「上林博士の研究と発見が、日本の皆様に、このような素晴らしい情報番組を通して発信されたことを大変喜んでいます。本研究に関しては、番組で取り上げられた痩せる効果だけでなく、湿疹、脱毛症、乾燥肌、老化肌、魚鱗癬などの皮膚・頭皮疾患の治療および予防が期待されています。また、高コレステロール血症、高トリグリセリド血症、肥満などの脂質代謝異常の治療および予防にも多大な影響を与えるものと確信しています。皮膚から TSLP レベルを全身に増加させることができる「ABX(開発コードネーム)」と呼ばれる新規治療薬の開発し、First-in-Human 臨床試験に向けて準備を進めています。」

Abrax Japan について

株式会社 Abrax Japan は 2020 年に設立され、上林拓博士による基礎研究を基盤に CEO の成田譲氏は上林博士とともに日本法人を設立しました。Abrax は、これまでのシードファンディングで合計 5.5 億円の資金を調達しました。現在は、さらなる開発と製造、および今後の臨床試験を推進させるためにシード 5 の実施を VC に絞り計画しています。

お問い合わせ先

株式会社 Abrax Japan www.abrax-japan.com の問い合わせフォームからお問い合わせください。